



# 東京 2020 オリンピック 聖火リレー

5月9日(日)、1964年の東京オリンピック聖火リレー以来57年振りに聖火が武雄市を駆け抜けました。ミニセレブレーション会場でランタンから取り出された聖火は、小松政市長から第1走者のトーチへと点火され、出発。武雄競輪場公園前から武雄温泉楼門までの約1.9kmを、11名のランナーの皆さまが笑顔でトーチキスを繰り返し、聖火をつないでいただきました。ランナーの皆さま、大役お疲れ様でした。また、聖火リレーにご協力いただいた関係者の皆さま、並びに、交通規制でご不便をおかけし、ご理解ご協力をいただいた市民の皆さまに感謝申し上げます。また、コロナ対策のためご自宅でのネット観覧にご協力いただいた皆さま、沿道でのコロナ対策のご協力に心よりお礼申し上げます。

